



令和5年垂水校区合同七草祭



1月7日、垂水市市民館で、令和5年垂水校区合同七草祭が開催されました。これは、7歳を迎えられたことを喜び、これからの成長を祈願する目的で垂水校区振興会連絡協議会、垂水地区社会福祉協議会、垂水地区公民館が実施したものです。『七草祝い』は江戸時代から続く、鹿児島県の伝統行事です。昔は、医療が発達していなかったため、幼くして亡くなる子どもも多く、7歳を迎えることができたことを盛大にお祝いしていたとされています。当日は、数え歳で7歳になる子どもたち47人とその保護者が出席し、成長祈願の神事や、記念撮影などが行われました。会場では、華やかな衣装に身を包んだ子どもたちの笑顔が溢れ、その様子をご家族の方々が温かく見守っていました。出席した福元楓さん(5歳)は「きれいな着物を着ることができて嬉しいです。今頑張っている水泳を、これからも頑張ります」と笑顔で話しました。同じく出席した関一葵さん(5歳)は「将来サッカー選手になることが夢なので、サッカーを頑張りたいです」と元気に話しました。これからも皆さんが、勉強や運動を楽しく学びながら、伸び伸びと健やかに成長することを願います。



1・2・3・4 笑顔溢れる記念撮影の様子  
5 玉串奉典(参加者代表の福島さん親子)  
6 会場全体の様子  
7 神事を見守る子どもたち

地域で力を合わせて  
垂水市高城の荒人神社が復活!

12月27日、老朽化の理由で昨年4月に取り壊された垂水市高城の荒人神社本殿が、地域住民の協力により再建されました。荒人神社は創建500年と伝わる永年地域に寄り添ってきた神社です。この度再建しようと、住民有志が建設委員会を設立し、募金活動や整地など行いました。本会の委員長小畑良之さんは「地域の方々と協力して再建でき、本当に感謝しております。また次の時代へ引き継げることを嬉しく思います」と話しました。高城ゴルフセンター横にある荒人神社へ、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



自分たちで育てたもち米を使って  
松ヶ崎地区で餅つき大会

12月25日、松ヶ崎地区公民館で、餅つき大会が行われました。この行事は、松ヶ崎小学校PTAで収穫したもち米を使い、松ヶ崎地区公民館と育成会を中心に毎年行っているものです。始めは上手に餅をつくことが難しかった子どもたちも、地域・保護者の方に杵の持ち方やつく場所を教えてもらいながら、上手につくことができるようになりました。できた餅は、あんこ餅やいも餅にして振る舞われました。松ヶ崎小学校の森木田凜さん(4年)は、「弟と一緒に息を合わせて餅をつけてよかったです」と話しました。



垂水中央中学校ソフトテニス部が2大会で大活躍!  
男子団体が全国大会に出場決定

12月26日と27日の2日間、熊本県で行われた九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会で、垂水中央中学校ソフトテニス部が優秀な成績を収めました。男子団体戦で準優勝に輝いた同部男子は、3月に三重県で開催される全国ミズノカップジュニア選抜ソフトテニス選手権大会に出場します。主将の美坂瑛人さんは「九州大会で2年連続準優勝でき、嬉しいです」と話しました。また、1月7日と8日の2日間、本市で行われた第40回鹿児島県中学校選抜インドアソフトテニス垂水大会でも、同部が男子団体戦優勝、女子団体戦準優勝という優秀な成績を収めました。

【九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会】(敬称略)

【第40回鹿児島県中学校選抜インドアソフトテニス垂水大会】

- ◎男子団体戦の部 準優勝  
垂水中央中学校男子ソフトテニス部
- ◎個人戦男子の部 3位 美坂 瑛人(2年)・深見 皐雅(2年)
- ◎個人戦女子の部 ベスト8 鎌田 優菜(2年)・森山 夢彩(2年)
- ◎男子団体戦 優勝  
垂水中央中学校男子ソフトテニス部
- ◎女子団体戦 準優勝  
垂水中央中学校女子ソフトテニス部



▲九州大会の男子団体戦で準優勝した男子ソフトテニス部の皆さん



▲県大会の女子団体戦で準優勝した女子ソフトテニス部の皆さん